

はじめに

このたびは当社の簡易無線水位計測サービスをご利用いただき、誠にありがとうございます。
本書では、簡易無線水位計測サービスの無線水位計本体（以下、本製品）の保守に必要な電池交換の手順を記載します。
保守に際しては、以下の各項目の説明をよくお読みになり、正しい取り扱いをしてください。

■ 本書に対するご注意

- ・ 本書の内容は、将来予告なしに変更することがあります。
- ・ 本書の内容の全部または一部を無断で転載、複製することは禁止されています。
- ・ 本書の内容に関しては万全を期していますが、万一ご不審の点や誤りなどお気づきのことがありましたら、当社カスタマーサポートまでご連絡ください。
- ・ 機能・性能上特に支障がないと思われる仕様変更、構造変更、及び使用部品の変更につきましては、その都度の本書改訂が行われない場合がありますのでご了承ください。

連絡先：アムニモカスタマーサポート
E-mail: support@amnimo.com
URL: <https://support.amnimo.com/>

■ 安全及び改造に関するご注意

- ・ 人体及び本製品または本製品を含むシステムの保護・安全のため、本製品を取り扱う際は、本書の安全に関する指示事項に従ってください。なお、これらの指示事項に反する扱いをされた場合、当社は安全性を保証いたしかねます。
- ・ 当該製品を無断で改造することは固くお断りいたします。

■ 本製品を安全にご使用いただくために

本節に示す注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。



警告 取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷^{※1}を負うことが想定される危害の程度



注意 取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷^{※2}を負うことが想定されるか、または物的損害^{※3}の発生が想定される危害・損害の程度

※1 重傷とは失明、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをいう。

※2 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど、感電などをいう。

※3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害を指す。

改訂履歴：

初版 2020年11月6日

■ 電池の取り扱いについて

本バッテリーパックは塩化チオニルリチウム一次電池を2個使用します。1個の電池あたり約5グラムのリチウムを含み、1本のパックでは合わせて約10グラムのリチウムが含まれています。正常状態においては、リチウムは電池内にあり、電池やパックの安全性が維持されている限り、化学反応を起こしません。熱的、電氣的、および機械的損傷を与えぬようご注意ください。急速な放電を避けるため、バッテリーパックの電極を保護してください。電池が放電すると、発熱や液漏れなどのおそれがあります。電池の劣化防止のため、清潔で乾燥した30℃以下の場所で保存してください。

警告

バッテリーパックの取り扱い

安全に効率よくご使用いただくために、次の事項を必ずお守りください。誤使用をされますと、漏液、発熱、発火、破裂のおそれがあります。

- ・ 充電は絶対にしないでください。
- ・ ショートをさせないでください。
- ・ 分解、変形、改造をしないでください。
- ・ 加熱、あるいは火中に投げないでください。
- ・ 真水、海水等に漬けたり濡らしたりしないでください。
- ・ 電池の交換やバッテリーパックの分解・組立は、必ず非危険場所で行ってください。危険場所で行うと爆発の危険性があります。

注意

電池を廃棄する場合の注意事項

電池を焼却したり、100℃以上の高温にさらしたりしないでください。液漏れや爆発を起すことがあります。条例に従った正しい処分を行ってください。

■ バッテリーパックの取り外し方法

⚠ 注意

- ・必ず電源をOFFにして作業を行ってください。
- ・雨天時や濡れた手では作業をしないでください。
- ・電池の交換は必ず2本セットで行い、古い電池と新しい電池を組み合わせ使用しないでください。

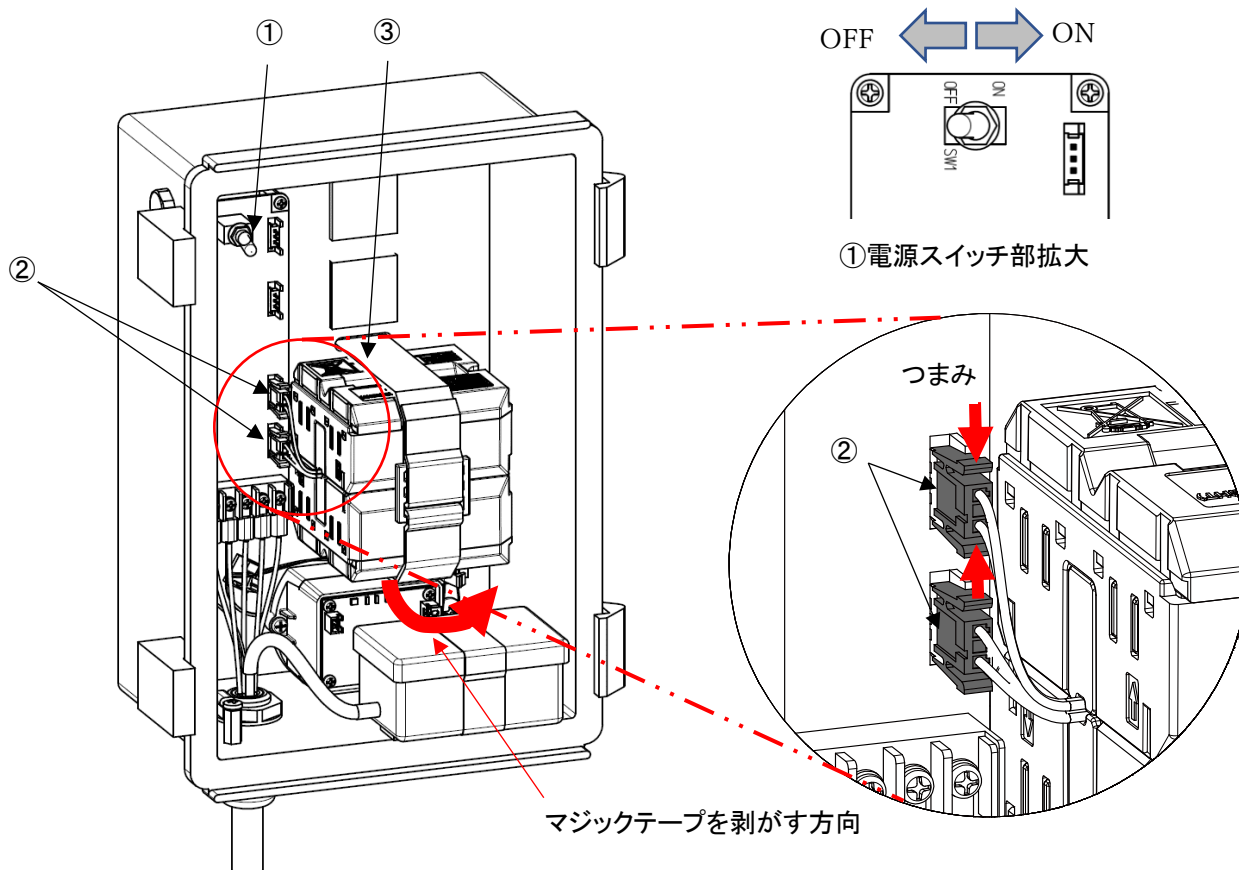
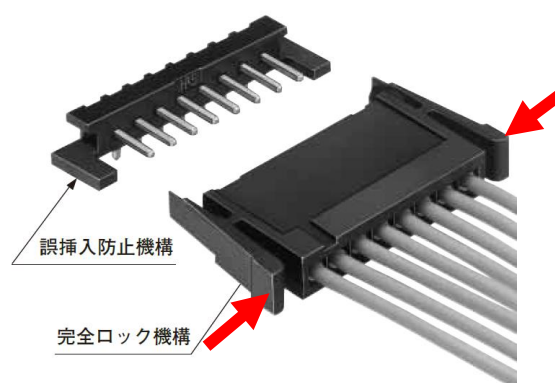


図 1 バッテリーパックの取り外し方法

手順:

1. 図 1 にある①のスイッチを OFF にする。
2. ②のコネクタを 2 つとも抜く。
※コネクタはロックされており、右図の赤矢印部をつまんで引き抜いてください。
3. ③のマジックテープバンドを外す。上図の下側の方から剥がすこと。
4. 電池パックを取り外す。
※強力粘着ゲルシートで粘り強く貼りついているため、引っ張り続けると徐々に剥がれてきます。(15 秒程度かかります)



■ バッテリーパックの取り付け方法

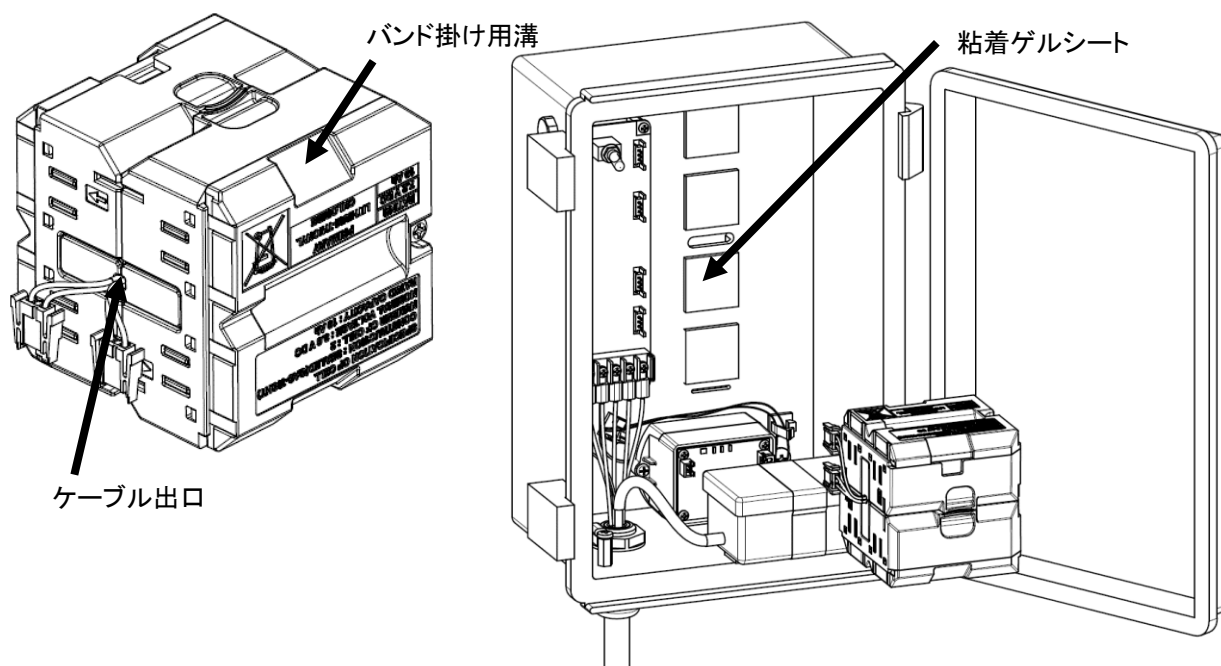


図 2 バッテリーパックの取り付け方法

手順:

1. バッテリーパックのケーブルが出てくる箇所を合わせ、図 2 の向きで粘着ゲルシートの上に置く。
2. マジックテープバンドを用いてバッテリーパックを固定する。ここで、マジックテープバンドはバッテリーパックの溝に掛けること。
3. 2つのコネクタを挿入する。(どちらのコネクタに挿しても問題ありません。)※コネクタに貼ってある白いラベルをバッテリー側に向けて挿入してください。(図 3) 軽い力で入ります。誤った向きや位置で無理な力で挿入すると壊れます。
4. ①(図 1 参照)のスイッチを ON にする。



図 3 コネクタ向き

■ バッテリーパックの廃棄

交換した使用済みのバッテリーパックは、お客様にて廃棄をお願いします。特に中の電池については、取り外してから条例に従った正しい処分を行ってください。

※ 電池の取り外し方法

1. 図4のように、バッテリーケース用の固定ねじ(1箇所)を緩めてバッテリーケースを開けます。※ねじは脱落防止のため、蓋からは外れない構造になっています。
2. 古い電池を取り出します。電池のマイナス側を押し上げることで取り外すことができます。

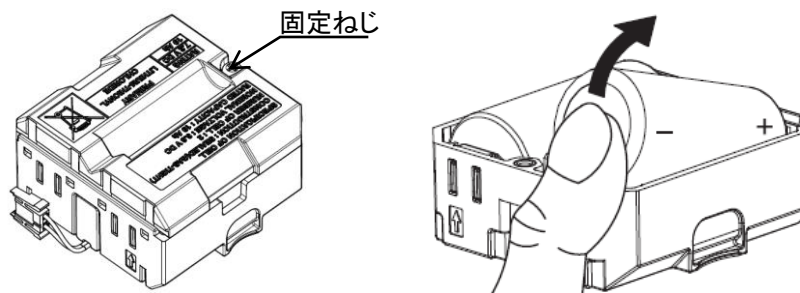


図4 電池の取り外し方法